

JAつがるにしきた 自己改革取組宣言

JAつがるにしきたは、地域に根ざした協同組合として、組合員・地域の皆さまのお力になれるよう、これからも **総合事業** を展開してまいります。

JAは、農業者（正組合員）と地域の農業を応援していただいている皆さん（准組合員）によって構成された協同組合です。

また、協同組合とは、組合員一人ひとりが、互いに協力し、みんなの願いを叶えていく組織です。

組合員の営農と生活を守り、よりよい地域社会を築くことを目的に、生産や生活に係る資材の共同購入（購買事業）、農畜産物の共同販売（販売事業）、貯金や資金の貸付（信用事業）、万一の保障（共済事業）など、総合事業としての強みを活かし、組合員に多様なサービスを提供することを通じて、地域農業の維持発展と安心して暮らせる地域づくりに努めています。



JAつがるにしきたは、組合員・地域の皆さんから愛され、必要とされ続けるために**3つの『シンコウ』**を実践しています

振興

農業**振興**により「農業所得の増大」に取り組めます

- ◆ 複合経営による農家手取り最大化
- ◆ 地域農業振興計画により1,666万円の支援
- ◆ 農業生産資材の価格引下げによるコスト削減

親交

組合員・担い手との**親交**を深める事業活動で「農業生産の拡大」に取り組めます

- ◆ 「わけもの会」を中心に若手担い手の育成
- ◆ 営農指導、TAC体制の強化
- ◆ 法人化による経営体の基盤強化

深耕

JAと組合員・地域との**深耕**を拡大し、「地域の活性化」に取り組めます

- ◆ 農協まつり開催
- ◆ 地元農産物PRイベントの参加